

やっつてみる。

起業チャレンジ応援BOOK

持続可能な地域づくりにつながる起業を応援します！

やっつてみる。

希望を、覚悟に。

環境省北海道環境パートナーシップオフィス → epohok.jp

やら
やら
やらないより、
やるほうが、
わたしの人生。



社会のために。環境のために。地域のために。

はじめから、そんなに大きな理想を描く必要なんてないけれど、

何かしたい、というその小さな思いは、

きっと自分以外の人たちを

いい方向へ巻き込んでいくきっかけになる。

起業すること、それ自体がゴールではありません。

さあ、小さな一歩へ。



← わたしにもできた! 6人の起業。それぞれのストーリー

万年さん、商品開発で大切なことはなんですか？

リトルジュースバー
野菜ソムリエ
万年
暁子さん

生産者の つぶやきを聴きとり、
素材の力を 引き出すこと。

ワタシの人生グラフ



はじめは移動式の コーヒーショップだった

リトルジュースバーの始動は1997年。暁子さんの現在の夫である万年宏之さんが、1人乗り軽自動車ミゼットで移動式カフェを始めた。2005年にはJR札幌駅構内での店舗運営がスタートし、そのタイミングで暁子さんも参加。野菜ソムリエの中级資格を取得してフレッシュジュースの提供を始めた。経営が軌道に乗ってからは路面店での展開を計画。札幌軟石を使った石蔵をリノベーションし、2011年に事務所兼店舗として新装開店した。

産地をまわって

農家さんと 直接取り引きするように

充りは全国から旬の果物や野菜を集めたジュース。特に産地野菜が旬を迎える季節には、信頼できる農家と直接取引した厳選素材のジュースを提供している。看板商品の「いちごけすり」は規格外のものを使用。仕入れの際は安全性や価格、味はもちろん、地域の農家の事情に沿えるよう努力することを惜しまない。スタッフは6名の正社員と4名のアルバイトを抱える。2012年春には東京新丸の内ビルディングにスタンド式の2号店を開店。暁子さんのモットーは「スタッフとお客様、生産者が共に幸せになること」だと言う。



まんねん合同会社 リトルジュースバー札幌本店
→札幌市中央区南4条東3丁目11-1 番011-213-5616 www.littlejuicebar.com

わたしにもできた!

CASE 01



支笏ガイドハウス
かのあ
松澤
直紀さん

松澤さん、カヌーの魅力伝えるために
大切にされたことは？

本物を見て、つくってみよう。
知識よりも体験を。



まずは地元・札幌の人に
知ってほしかった

支笏ガイドハウスかのあを立ち上げた松澤直紀さんは2004年に専門学校でカヌーにハマった。卒業後に沖縄で1年、洞爺湖で3年の間、カヌーガイドとして働き、北海道の本格的な自然を札幌の人たちにも楽しんでもほしいと考えるようになる。支笏者とのお会いもあって2009年支笏湖に移住。2010年に開業し、翌年から本格的に営業を開始している。主なターゲットは札幌圏からの日帰り客や、フェリーで苫小牧入りするコアなカヌーファン。顧客のニーズを汲み取ったガイドングにリピーターも多く、2012年にはファミリー向け商品の導入を機に体験者数は前年の倍に伸びた。

行動がガイドの質と
地域の信頼を高める

カヌーに対する探究心は尽きない。2008年のオフシーズンに南富良野のカヌービルダーに教えを請い、木のフレームにキャンバス地を張る伝統的なカヌーを制作した。また、2013年には本場カナダのカヌー博物館を訪れ、その歴史を肌で感じた。こうした経験はガイドングへの自信につながっている。地元の消防団や青年会に所属し、冬の支笏湖の一大イベントである氷濤まつりのスタッフも務めるなど、地域での信頼も築いている。丁寧に歩みを進めることを信条としつつ、今はカヌー雑貨の輸入販売も手掛けたいと構想を練る。

なんとかなる。

地域の人みんなで支え合えるから。

地域食堂 きずな

立浪
ゆかりさん

ワタシの人生グラフ



気軽に参加できる仕組みを
2006年にNPO法人ひとま
ちつなぎ石狩が「コミュニティ
レストラン講座」を開催。意気投合
した受講生たちが早速先駆事
例を見学し、検討会議を経て4
日間の試験営業を実施した。さ
らにメンバーのひとりが石狩の
中古物件を購入。2007年に
女性8人で食堂をブランドオー
ブン・創業メンバーにはプロの調
理人や飲食業の経営経験者はい
なかった。「きずな」ではシェフを
目指す主婦やOL、学生が日替
わりでランチを提供する「ワン
ディッシュブランチ」という運営方法
をとっている。

学生も地元業者も
どんどん巻き込む
6年目を迎える今年には修業した
シェフが独立開業する事例も。ま
た2012年度には藤女子大学の
管理栄養士をめざす学生がワ
ンディッシュブランチに参加するこ
とになった。こだわりの食材、加工
品を地元生産者や加工業者が食
堂に持ち込み、販路拡大の相談に
訪れる事例も増えている。もとも
と「きずな」がめざしたのは「石狩
のみなさんの居場所」。そこに立
浪さんたちの腕を見込んで、石狩
のおいしいものも集まる。「この
役割は、ただ食事ができるだけ
じゃなくて、来れば誰かがいて何
かがあると思ってもらえるような
場所であること」だと、人と人が
出会える重要性を語ってくれた。

立浪さん、未経験者が集まって
できるものですか？

菊地さん、どうして木工品を選んだのですか？

NPO法人
札幌クローバー会
菊地
豊さん



デザインから納品まで
責任をもつて
できるからです。

自営業の 経験を生かして

菊地さんが障がい者と関わったのは、札幌で古本業を営んでいたのがきっかけ。知人が運営する障がい者施設に売り物にはできない本を寄贈し、喜ばれたことから始める。全国展開する大手の古本業者が商圏を伸ばし、経営方針を考えているときに、その知人から障がい者施設を手伝わないかと声をかけられた。ボランティアを経て、自営のノウハウを生かし、2003年に「障がい者の家族会」から運営を開始。小規模共同作業所を開設し、2005年の自立支援法の改正を機に、NPO法人化した。

すべての工程を 自分たちが

スタート当時は袋詰めや箱作りなどの作業を行っていたが、ある日テレビで障がい者施設の運営者が「一般の企業に負けない商品をつくる」と言ったことに触発された。製造から納品まで自己完結できる一流の商品をつくりたいと決意し、木のプロダクトの製造にチャレンジ。娘婿であるデザイナーにも協力を得て、道産のタモの器材を使用した「木の葉コースター」は2011年に津別町の木のコンペで優秀賞を受賞。札幌市の取り組み「札幌スタイル」にも認証された。今後はより安心して働いてもらうためにも、さらに木工製品の販路拡大を模索し、センターの安定した運営を目指していきたいと考えている。

ワタシの人生グラフ



栗田さん、どうして環境に関心をもっていたのですか？

エコを推進するにはインパクトが必要だと感じた

2007年から札幌市内を鮮やかな卵型の自転車タクシーが走るようになった。運営を統括するのは栗田さん。以前から環境活動に興味があったが何かインパクトのあるものをもっていた矢先に出会ったのがペロタクシー（自転車のタクシー）。東京で現物を見た瞬間、「これを札幌に連れて帰る」と一目惚れした。まず任意団体を組織、自転車タクシー購入の資金捻出のため、環境省「環境コミュニティビジネスモデル事業」や企業の基金助成の融資に応募し、採択された。札幌市等と運行契約を取得し、同時にNPO法人を設立、運行を開始した。

イベントの多い札幌では観光客ニーズも高い

ドライバーには交通法規や観光案内の研修なども実施。運転者としてだけでなく観光案内のプロとしても活躍できるようスキルアップに努めている。現在地を把握できるよう各ドライバーにはGPS付きケータイを配布。基本的に悪天候時以外は稼働している。春から秋にかけては、ほぼ年中無休だ。現在は5台の運行だが「将来はいたるところにペロタクシーが停まっただけ、便利で楽しい市民の足として親しまれるようにしたい」と栗田さんは語る。

ワタシの人生グラフ



エコ・モビリティ サッポロ
栗田 敬子さん



温暖化で大好きな札幌の雪景色がなくなるのがいやだったから。



サイクリング
フロンティア北海道
石塚
裕也さん

ワタシの人生グラフ



石塚さん、自転車の上から見える
北海道のすばらしさは？



**北海道のポテンシャルに
魅了された**
中学生時代に自転車で北海道を
一周、最末期のオホーツク沿岸線
断を達成した。大学生から実業
団に登録し、ヨーロッパで経験を
積みながら世界のレースに出場。
大学院の頃には日本のトップ実
業団チーム「キナシ・マルイシ（現
MUR・ZERO）」に入団。
競技者として活躍する一方で、長
年の自転車経験から景色や安全
面など「北海道のサイクリング環
境のすばらしさは世界屈指」と
確信。2009年創業に至った。

**自転車と北海道の
魅力を伝える存在へ**
全国でも自転車ツアーを提供す
るビジネスが増えてきているが、
本格的なロードバイクを利用し
て現役のプロがツアーガイドを
行うことは珍しい。冬は、ヨー
ロッパで広く楽しまれている上
サイクリング体験ツアーも実施。
顧客はアメリカや北海道人気
高いアジア地域も含め、世界各
国から自転車愛好家が集まる。
2012年には香港から100
名のツアーを呼び込んだ。また、
道内の自転車ツアー団体を統括
する目的で「NPO法人北海道
サイクリングツアー協会」を設
立。サイクリングイベントとして
は、奥尻島をはじめ新羅津や志
庭での100名規模のサイクリ
ングツアーを企画した。札幌市
主催の「健康ロングライドサイク
リング」事業も実施、実務を重ね
ている。石塚さんは将来、世界最
大規模のホルルツアーと同規
模の3000人のサイクリング
ツアーを北海道で開催すること
を大きな目標としている。

**世界に誇れる
自然の景観と、
安全や快適さを
実感できること。**



「起業したい！」を応援する プロからのアドバイス

公認会計士、弁護士、男女共同参画支援など、
ゼロからの起業やその後の実情を知るプロフェッショナルたち。
それぞれの立場から語る、起業をバックアップするメッセージです。



「女性だから」という理由で
あきらめない社会へ。

札幌市男女共同参画センター 菅原 亜都子さん



いかに人を巻き込めるかが
ポイントです。

NPO法人 旧小樽倶楽部 東田 秀美さん



意欲ある人とともに
多様な課題に向き合います。

北海道ベンチャーキャピタル株式会社 三浦 淳一さん



問題が発生した後よりも
起こる前の相談を。

アンビシャス総合法律事務所 奥山 倫行さん



会計の視点から
経営課題を探ります。

新日本有限責任監査法人 柴本 岳志さん

From 男女共同参画促進の立場

女性の活躍って？
働くことは人や社会と関わりを持ち、自己実現するための手段。しかし女性には特有の社会的な課題があり、働きにくいのが現実です。私たちは女性が自分たちで仕事をつくることができるよう、起業を支援しています。

応援したいのある人は？
女性特有の課題にぶつかっている方こそ、女性ならではの視点で新しいビジネスを創りだせると信じています。あきらめないこと、無条件で肯定的に受け止めてくれる仲間も大切。私たちがそうした支援をしたいと考えています。

おすすめの本

- 冒険に出よう！未熟でも未完成でも、今の自分で突き進む。
↓安藤 美冬
- あなたが使え方を要するべき48の理由
↓小室 淑恵
- さあ、才能（じぶん）に目覚めよう！あなたの5つの強みを見出し、活かす
↓マーカス パッキングガム、ドナルド・O. クリフトン



From 市民活動促進の立場

NPO法人で起業するって？
多くの人の賛同と合意を得ながら、社会を変革する事業を行ないつつ、同時に公益的な組織運営をするということ。この公益的な組織運営の部分が、NPO法人の最大の特徴です。大変ですが、たくさんの人を巻き込むテクニックを磨くことができます。

応援したいのある人は？

まずは組織を作れる人であること。その上で、一般市民や企業・行政などの巻き込み方に、具体的なアイデアを持っている組織であることです。北海道立市民活動促進センターなどの施設や、各自自治体の協働担当部署で情報や支援を受けることができます。

おすすめの本

- NPOマネジメント
↓「H.O.E」人と組織と地球のための国際研究所
- 第31号「特集 顧客が参加する社会変革事業の生み方（育て方）」
- 第53号「特集1 事業の経済的な持続可能性を高めるために」
- 第54号「特集1 コミュニティ・ビジネスのうらみかへを乗り越えよう」



From 中小企業診断士

中小企業診断士って？
幅広い相談に対応し、応急処置も行う中小企業の町医者。相談窓口として総合的な診断から必要な支援を児福め、症状に応じて税理士や社会保険労務士などの専門家と連携して対応します（独法）中小企業基盤整備機構や（一社）中小企業診断協会北海道などに相談窓口があります。

応援したいのある人は？

野心や熱意を持ち、「自分でやってみよう」と突き進んでいく開拓力のある人です。人の話をよく傾ける謙虚さをバランスよく持つことも大切。準備を怠らず、経験を強みにした起業が重要だと考えます。

おすすめの本

- グロービス
MBAアカウンティング
↓グロービス経営大学院
- 経営心得帖
↓松下 幸之助
- すべては一杯のコーヒーから
↓松田 公太



From 弁護士

弁護士ができる支援とは？
弁護士は法律の専門家。私の専門は法的側面からの、企業や個人の事業上のトラブルの対処や防止です。起業には思ってもみなかったトラブルがつきもの、できるだけ早い段階でのご相談をお勧めしています。

応援したいのある人は？

起業にかける熱い思いと、人とは違うキラリと光るアイデアを持つ人。社会をよりよくしていきたいという思いにも共感します。北海道で生まれたアイデア、知的財産を守ること、私たちが弁護士の使命です。

おすすめの本

- 三國志
↓北方 謙三
- なぜか、「仕事がうまくいく人」の習慣
↓ケリー・グリーンソン
- 弁護士に学ぶ！
交渉のゴールデンルール
↓奥山 倫行



From 公認会計士

公認会計士って？
決算書の正しさを証明する「監査」を、唯一業務として行うことができる資格です。会計や経営全般について、相談対応や研修も行っています。場合によっては、税務の専門家である税理士を紹介することもあります。

応援したいのある人は？

夢を実現するために、人生をかけて、課題を一つひとつ解決していく粘り強さに敬意を覚えます。また、私のその事業が社会的な課題とどう結びついているか、どう向き合っているかという点に強く関心を持っています。

おすすめの本

- 私の手が語る
↓本田 宗一郎
- 現代の経営
↓P・D・ドラッカー
- 若に成功を願う
↓中村 天風



用語三語熟

環境&起業の

よく聞くけれど、今さら聞けない。

【Practical Sustainability】 Sustainability

持続可能性。現代において、文明と自然の共生を図る上で重要なコンセプト。将来世代が現在世代と同様のニーズを満たすことができるように「持続可能な発展（Sustainable Development）」を実現する必要がある。



【マーケティング】

企画開発から販売に至る「売るための仕組み」。生産者起点の「プロダクトアウト」ではなく、市場・消費者を重視する「マーケットイン」の発想が不可欠。P.F. ドラッカーは、理想は「販売を不要にし、おのずから売れるようにすること」だと説明する。



【NPO】

Non Profit Organization

営利を目的としない団体。法律に基づいて認証された法人を特定非営利活動法人（NPO法人）という。収益事業は可能だが、収益の分配や財産の還元を目的としてはならない。認定NPO法人には寄附者に対する税の優遇措置がある。



【生物多様性】

地球上には多種多様な命がつながり合って生きている。生物多様性とはこうした生き物や生態系の豊かさを表す言葉で、「生態系二種二遺伝子」の3つの多様性が含まれる。生物多様性の保全は、地球温暖化防止と並んで重要なトピック。



【インキュベーション】

Incubation



たまごをかえす「孵化器」の意。創業・起業を志す人々を支援する場や制度、働きのこと。日本ではインキュベーション施設を指すことが多い。経営や事務などについて、起業家を支援する人や団体をインキュベーターという。

【CSR】 Corporate Social Responsibility

企業の社会的責任。企業は法律遵守だけでなく、顧客や従業員など、企業のあるゆる利害関係者に利するよう、事業活動を通して社会問題に継続的に取り組むべきという考え方が、事業活動から離れた慈善事業と混同されることもある。



流れを把握しておきたい。

- 1 起業に関心が芽生えたら**

「こんな仕事をやってみたい!」という思いが起業の第一歩。自分が得意なこと、持っているノウハウや経験、人脈を棚卸してみよう。
- 2 起業のタイミングを決める**

自分や家族のライフプランと照らし合わせて、起業のタイミングを検討しよう。家族や周囲の仲間の理解と協力を得ることがとても重要。
- 3 起業を決断したら**

実現したいアイデアを、言葉や数字で表した「事業計画書」を作ろう。起業家の仲間や支援者との人脈形成にもなるセミナーなどを活用しよう。
- 4 起業までにやるべきことは**

支援機関の融資制度や窓口相談を活用して、開業資金の準備や事務所の物件探しなどに一つずつ取り組んでいこう。販路の開拓も進めておこう。
- 5 組織形態を考えよう**

個人事業主としても事業を始めることはできる。社会的な信用度や手続きの容易さ、税制上の措置、事業への責任などを考慮して、組織形態を考えよう。
- 6 事業所の立地を考えよう**

小売店や飲食店であれば立地はとても重要。業種に適した事業スペースを、インキュベーション施設への入居も選択肢に入れて検討しよう。

起業のステップ

○ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました!

2013年3月25日発行

取材 一太田明子(太田明子ビジネス工房)
デザイン×編集 一デザインビークス
印刷 一カブリスタジオ

発行 一EPO北海道(環境省 北海道環境パートナーシップオフィス)

EPO北海道は、環境省と公益財団法人北海道環境財団が運営する、環境分野の協働推進拠点です。
持続可能な地域づくりにつながる起業を応援しています。

この冊子についてのお問い合わせ、ご意見はこちらまでお願いします。

EPO北海道(環境省 北海道環境パートナーシップオフィス)
札幌市中央区大通西5丁目 大五ビル7F
☎011-598-0921 Fax 011-598-0931 www.epohk.jp